

3

学年

3観点に即した改善プラン

- ①知識及び技能 ②思考力・判断力・表現力等
③学びに向かう力・人間性等

	最も課題のある 観点	「主体的・対話的で深い学び」の視点に立っ た授業における具体的な手立て	年度末評価 (2月)
国語	①知識・技能 (②表現「書き」)	全国学力学習状況調査や復習確認テストにおいて、漢字の読み書き、作文に課題が見られた。授業で継続的・定期的な漢字のテストを行う。「書き」の領域では、構成を意識しながら漢字や語彙にも注意して書く課題に取り組みさせる。	
数学	②思考力・判断力・表現力等	ICTを活用することにより、考え方を比較し、よい点や改善点等をグループワークでの話し合い活動を通して共有する。また問題演習を通して、習得した考え方を利用し、その考え方を深めていくようにする。	
英語	②思考力・判断力・表現力等	4人1組でのグループ学習を通し、日常的・社会的な話題・内容について理解し、表現できるように学びを深める。聞くこと・読むことについては、教科書の課題とパラレルな課題で評価を行い、話すこと・書くことについては、目的・場面・状況を設定したパフォーマンステストを行い評価し、フィードバックをする。	
社会	③学びに向かう力・人間性等	他の観点と関連付けながら、基礎的・基本的知識から粘り強く取り組む力や自己調整力を身に付け、個別最適な学習に主体的に取り組むことができるよう、指導や評価を積み重ねる。	
理科	②思考力・判断力・表現力等	実験結果を科学的に分析し、規則性を見出すことを繰り返す中で、論理的思考力を伸ばす。話し合い活動を通して、既習事項をもとに考えを深めさせる。	
音楽	③学びに向かう力・人間性等	知識・技能の観点と関連付けながら、粘り強く取り組む力、自己調整力について指導の個別化や学習の個別化個性化、指導と評価を往復させることで改善していく。	
美術	③学びに向かう力・人間性等	自己と向き合い粘り強く取り組む力について、思考・判断・表現の観点と関連付け、個別の指導を重点的に行いながら、作品に生かせるように促していく。	
保健 体育	②思考力・判断力・表現力等	男女共習の授業を行い、そのよさを意識して授業を充実させる。また、4人1組やグループでの話し合い活動を積極的に取り入れていく。 ICT 機器や学習カードを活用し、振り返りの時間をつくり、話し合い活動の場を意図的に設ける。	
技術 家庭	技術②思考力・判断力・表現力等 家庭②思考力・判断力・表現力等	製作の授業では、グループ学習により教え合いや意見交換を促し、より深い学びを実現する。1人1台端末を活用し、製作品の振り返り等で活用する。 学習内容を実生活と結び付け課題を設定し、必要に応じて ICT 機器を活用し、課題を解決するための方法を考えられるようにする。また、4人1組やグループ学習の場面を設定し、考えの共有や深化を図る場面を意図的に設定する。	